

2030年に向けた中小岩小学校のグランドデザイン

東京都教育委員会教育目標
 ○互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
 ○社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
 ○自らの学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

本校の教育目標
 ○よく考える子 ○思いやりのある子 ○たくましい子

江戸川区教育委員会教育目標
 「こころ豊かに たくましく 教育の江戸川区」
 ○自他を尊重し、人間性豊かで道徳心のある人
 ○自ら学び実践し、共に教え合い、育ち合う想像力と協調性豊かな人
 ○将来の夢をもち、個性豊かに、もてる力を発揮して、進んで社会に貢献できる人

自主性とは、すでに明確になっていることを自分の判断で率先して行動することをさし、主体性とは解決策や先行きが不明であっても、率先して行動を起こし他者と協働してものごとを進めることをいう。本校は、学力・体力と成長をスパイラルに展開し、児童の自主性を育み、主体性を伸ばす教育を推進する。

学校経営の基本理念「挑戦と成長」
 Mission of Nakakoiba Elementary School
多様性を認め合い 主体的に学び行動する児童の育成

- 児童一人一人の資質・能力を伸ばす学習の充実
- 生涯学習の基礎を身に付けさせる教育活動の条件整備
- 「地域の学校」という本校の強みを生かした取組
- 学校の組織的実践力の向上
- 特別支援教育の視点に立った教育活動の展開

【学び意欲、基礎・基本等の学力の向上】
【児童が意欲的に学ぶ環境づくり】
【学校・家庭・地域の連携・協働】
【職員の高い志と組織力の向上】
【多様な教育ニーズへの対応と充実】

目指す学校像
わくわくどきどきする学校

目指す職員像
職員自身が最大の教育環境

学校評価による経営及び教育課程の改善
 本校の経営及び教育活動について学校評価を実施し、成果と課題を明らかにして経営及び教育課程の改善を図る。
 社会に開かれた教育課程の実現
 年2回の学校評価の結果から、本校のグランドデザインの達成状況を確認し、次年度の教育課程を改善・編成する。

各教科等で身に付ける力

基礎・基本となる学力
 ■各教科等で共通する指導
 ○読解力や論理的思考力の習得
 ■各教科等で習得する内容
 ○知識・技能
 ○見方・考え方を働かせた学び方

活用する力
 ■各教科等で共通する指導
 ○問題や課題を解決する力
 ■各教科等でする内容
 ○思考力・判断力・表現力等

学びを人生や社会に生かそうとする力
 ■各教科等で共通する指導
 ○学びを生活や社会に生かす力
 ■各教科等でする内容
 ○学びに向かう態度、人間性等

学力・体力

自ら学ぶ意欲や学ぶ楽しさを実感する学習
 ○各教科等の基礎・基本として読解力と論理的思考力を育成する
 ○基礎・基本の基盤となる言語能力とコミュニケーションや創造的な思考を支える非言語能力を育成します
 ○各教科等の基礎的基本的な知識や技能の定着を目指す
 ○見方・考え方を働かせ、思考ツールを活用して問題や課題を解決する学習を重視する

豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を重視する学習
 ○人生100年時代を支える体力向上や健康増進を目指し、運動・スポーツをする楽しさやライフパフォーマンスの向上を目指す体育を推進する
 ○活用できる校内の施設や河川敷グランド等を使い、多様な運動・スポーツにかかわる教育を推進する
 ○学校行事等の特別活動と相互に関連付け、児童が主体的に体育の学習を重視する

成長

各教科と特別活動や探究的な学習を相互に関連した学習
 ○各教科等と特別活動を相互に関連させたり、探究的な学習としての読書科と総合的な学習の時間学習を充実させたりする
 ○学級活動の学習を通して主体的に社会の形成に参画する態度の基礎の育成する
 ○特別活動を通して児童の道徳的実践力を高め、道徳的価値への理解を深める

体験的な学習や異年齢交流を通して、自己効力感の醸成を図る教育
 ○なかよし班活動による異年齢交流を推進し、多様性を認め合い、自己効力感の醸成を図る
 ○出前授業や体験施設を活用した学習を取り入れ、児童の学習意欲を向上させ、キャリア発達を促す
 ○多様な集団における生活や人間関係の中で、自己実現を図ろうとする態度を育む
 ○クラブや委員会活動を通して、自己有用感を育み、感謝する心を育成する

成長するための取組

基本的な生活習慣の確立
 ■日常生活
 ○生活習慣や規範意識の定着
 ■学習活動
 ○学習のルールへの定着
 ○学習をする習慣の定着

自己効力感の醸成
 ■自己有用感の育成
 ○認め合い、感謝する心の育成
 ■自己肯定感の向上
 ○自主性や期待に応える力の育成

成長し続ける児童や集団の育成
 ■児童の主体性の涵養
 ○達成感を通じた主体性の涵養
 ■児童のキャリア発達の形成
 ○将来を設計する力の育成

学力・体力と成長を密接に結び付け、効果が最大に発揮できるように指導計画に位置付ける

授業改善の視点に立った学習活動
【主体的な学び】 学ぶことに興味や関心をもち、自己のキャリア形成の方向性に関連付ける。
【対話的な学び】 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりにする。
【深い学び】 習得・活用・探究という学びの課程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせる。

本校の教育を支える体制

機動力のある校内組織 (経営会議とライン制)	SC・SSW・エンカレッジルーム (教育相談・特別支援教育)	学校評議員会・学校関係者評価委員会 (学校経営支援)	すくすくスクール中小岩小 (放課後居場所事業・児童クラブ)
中小岩小サポーターズクラブ (学校応援団・PTA)	五仲自治会・北小岩江戸川町会・五北自治会 (町会・自治会)	はあとぼーと・子ども家庭支援センター (児童・家庭支援施設)	民生委員・児童委員 (地域家庭・児童支援)

特別活動の視点に立った学びと育成
【集団活動】 集団活動を通して、行動の仕方や話し合い、合意形成や意思決定の力を育む。
【縦割り班】 異学年にする縦割り班活動を通して集団における生活及び人間関係する力を培う。
【学校行事】 各教科等での学びを学校行事に生かすとともに、学校行事での経験や学びを各教科等につなげ、学びにおける相乗効果を促す。